



湖北

長浜きもの大園遊会

大通寺で開かれた長浜きもの大園遊会のお楽しみ抽選会



長浜

着物姿でそぞろ歩き

大園遊会、大通寺で5年ぶり抽選会

着物姿で街のそぞろ歩きを楽しむ「長浜きもの大園遊会」が10月14日、長浜市の中心市街地一帯で開かれた。昨年末でウェブなどで実施していたお楽しみ抽選会を、5年ぶりに参加者が勢ぞろいして大通寺(同市元浜町)で開催。大津市出身のタレント・高橋ユウさんもスペシャルゲストとして会場に華を添えた。

今後とも長期的に開催するため、今回から有料イベントに変更し、内容を充実させた。高級着物やテーマパーク招待券、商品券などが当たるお楽しみ抽選会では、約270人がくじの行方を見守った。USJ招待券が当たった女性はあてやかな振袖姿。ゲストの高橋さんから景品を手渡され、「USJには長く行っていいので楽しみ」と笑顔で話していた。

アートと鉄道と街 連結 「TRAIN ART展」12月28日まで

長浜



7人作家の手集め作品の展示風景

アートと鉄道、街をつなぐ企画展「出発進行! TRAIN ART展」長浜が長浜市北船町の鉄道スクエアで開かれている。12月28日まで。SL画家、イラストレーターなど鉄道好きの若手作家7人が参加。長浜にちなんだテーマの作品7点に加え、各作家の代表作24点が並ぶ。木炭鉛筆を使う石川佳宗さんの作品「Time Travel」は、古いアナログ時計を背景にSLが鉄橋を渡る幻想的な世界を表現。イラストレーターの井上広さんの作品「長浜鉄道スクエア」デゴイチとEDは、旧長浜駅舎と同スクエアで常設展示されている蒸気や電気の機関車を軽妙なタッチで描いている。ほかに1800形SLの立体模型やデジタルソフトで描いた作品なども目を引く。開館午前9時半〜午後5時(入館午後4時半まで)。入館料大人300円、小中学生150円。

【長浜通信部・長谷川隆広】

湖東

彦根

鳥居本小の森居さん 消防長賞 防火ポスターコンクールに291点

彦根市消防本部は2023年度防火ポスターコンクールの入賞者を発表した。彦根市消防長賞に鳥居本小3年の森居優生(ゆう)さん、彦根防火保安協会長賞に彦根中3年の相田紗代さんがそれぞれ輝いた。2人の作品は今年度の秋季・春季火災予防運動ポスター1に加工する。彦根市と犬上郡の小中学生を対象に募集し、291点が寄せられた。放火・たばこ・こんろによる火災▽火災報知機の設置・維



森居さんの作品



相田さんの作品

持管理をテーマに描いてもらった。他の入賞者は次の通り(敬称略、数字は学年)。〈金賞〉林華凜(鳥居本小2)、山口心寧(豊郷小4)、北川愛莉(鳥居本中3) 〈銀賞〉元持美花(稲枝東小3)、小林心音(河瀬小5)、高橋

優月(西中3)、若林凜(甲良中1) 〈銅賞〉小島あかり(稲枝西小2)、松下椎香(佐和山小5)、安田絢音(彦根中3)、寺村仁沙(豊日中1)、田村茉莉(西中3) 【彦根通信部・伊藤信司】

国章に込められた「自由」 駐日ウクライナ大使 滋賀大で講演

彦根

ロシアの軍事侵攻を受けるウクライナのセルギー・コルンスキー駐日特命全権大使が10月19日、彦根市馬場の滋賀大講堂で講演した。同大学にはカテリーナ・イグナトバさん(23)とベレツィーナ・マルガリータさん(22)が留学しており、大学関係者との交流も目的に来訪した。「ウクライナ・歴史、文化、平和への道」との演題を掲げた。大使は三つまたの矛をかたどった国章を紹介。そこに「自由」を意味する言葉が隠されていると解説。また母国のコサック兵には武士道に通じる精神があるとも指摘した。軍事侵攻で破壊された街、



ウクライナの国章を解説するコルンスキー大使

路上の犠牲者などもスクリーンに映し出した。会場からは「日本にどんな支援を望むか」との質問もあった。大使は来年2月に日本で大規模な復興会議があると述べ、「日本企業への参加で雇用創出につなげたい」と語った。

【彦根通信部・伊藤信司】